

# サツマイモの不思議

ひがし保育園（秋田県秋田市）

[5歳児]

市販の苗とサツマイモから伸びた苗を準備し、芋づるがサツマイモから出てきたことを実際に確かめてから菜園の畑に植える。収穫までの期間、茎や葉が生長する様子をみんなで畑に観に行く。

## 【大きくなった葉っぱ】

子「葉っぱが大きくなったね」  
子「葉っぱがいっぱい出てきた」  
子「アサガオの葉っぱと同じだね」  
保「よく気が付いたね」「サツマイモとアサガオは兄弟ですよ」  
子「アサガオの根にもサツマイモができるの？」  
保「もう少し大きくなったらアサガオの根を掘ってみましょうね」



サツマイモ



アサガオ

## 【草がいっぱい】

子「これが草？」「サツマイモが見えなくなったね」  
子「植えてないのに草はどうして生えるの？」  
子「この草、食べられないの？」「何という名前？」  
子「園長先生教えて」  
園「この草は“アカザ”と言うんですよ。小さいときは食べられるんですよ」  
保「草を取った後を見てごらん」  
子「サツマイモの葉っぱが見えてきたね」「小さいね」「草で大きくなれなかったんだ」  
子「草はどうして生えてくるの？」  
子「種も植えてないのにどうして出てくるんだろう」  
子「草は一人で大きくなれるんだね」

草が茂っている畑



草を取った後



## 【つるが伸びて】

子「長いね」「僕より大きくなった」  
子「(つるが) 土の上を這っていくよ」  
子「アサガオは棒に巻きついて上に伸びたよ」

地面を這うサツマイモの長いつる



サツマイモの花

## 【サツマイモの花】

子「これ、サツマイモの花？」「アサガオかと思った」  
子「アサガオの花と同じだね」

## 【サツマイモの収穫・・・親子収穫体験】

子「僕たちが植えたサツマイモだ！」  
子「早く取りたい」  
子「つるが長く伸びたね」  
子「葉っぱもいっぱいだ」  
子「芋が見える」  
子「芋が掘れない。お父さん手伝って！」  
子「でっかい！」  
子「いっぱい付いてる」  
子「変な形の芋だ」



## 【考察】

- 市販のサツマイモの苗には根がついていないので、これから根が出てサツマイモになるのかどうか不思議な様子であった。実際に芋から育てた苗と比較することで、サツマイモの生長にイメージがもてた。
- アサガオとサツマイモが兄弟と聞いて驚いていた。葉っぱや花が似ていることから納得した様子だったが、サツマイモは地面を這い、アサガオは支柱に巻きついて上っていくことには合点がいかないようであった。
- サツマイモのつるの生長の速さに驚いたが、雑草の生長の勢いにも驚いていた。また、雑草は種や苗を植えていないのに、次々と出てくるのが不思議なようであった。

## みどころ

苗植えから収穫までの期間、生長に応じて直接観たり触れたりする体験を丁寧にされていることで、沢山の不思議を見つけた子どもたち。その経験が自分たちのサツマイモへの愛着となり、収穫のときを迎えた子どもたちの驚きや感動はひとしおだったことと思います。お店で買った商品としてのサツマイモや図鑑の写真とは違う、実感としての重みが、「科学する心」の育ちにつながっています。